

神奈川県立図書館の活動評価(平成28年度)

神奈川県立図書館は、図書館活動について計画→実施→評価のサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として活動評価を行っています。

平成28年度は、前年度に引き続き、県立図書館の基本方針をわかりやすく表している図書館活動の項目について年間数値目標を設定し、それを達成すべく図書館サービスの向上に取り組んでまいりました。

このたび、平成28年度の活動実績を踏まえて活動評価をまとめましたので、公表いたします。

活動評価の概要

平成28年度の活動評価は、6つの活動指標のうち「テーマによる資料展示回数」「県民公開講座参加者数」「職員の文献等執筆及び講師実績件数」「ホームページコンテンツの新規作成件数」「電子ファイル資料登録件数」の5項目は「評価A」、「メディア掲載件数」は「評価B」となりました。

活 動 指 標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
① テーマによる資料展示回数	120 回	137 回	114.2%	A
② 県民公開講座参加者数	1,800 人	2,429 人	134.9%	A
③ 職員の文献等執筆及び講師実績件数	150 件	169 件	112.7%	A
④ ホームページコンテンツの新規作成件数	100 件	134 件	134.0%	A
⑤ メディア掲載件数	70 件	61 件	87.1%	B
⑥ 電子ファイル資料登録件数	300 件	307 件	102.3%	A

※評価は、概括的にA、B、C、Dの4段階評価とし、各レベルを以下のとおりとしました。原則として、年度当初に設定した数値目標の達成率で判断しましたが、各目標の実現・達成に沿う取組みや実績も加味しました。

評価A：数値目標を達成し、高いレベルで活動が展開されている

評価B：数値目標をほぼ達成し、やや高いレベルでの活動が展開されている

評価C：数値目標を達成していないが、標準的なレベルでの活動は展開されている

評価D：数値目標を達成できず、標準的なレベルにも達していない

活動指標① テーマによる資料展示回数

活 動 指 標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
①テーマによる資料展示回数	120 回	計 137 回	114.2%	A

[定義]

本館展示室の展示をはじめとして、トピックス展示、ミニ展示など、テーマによる資料展示を行った回数。

[評価の内容]

●目標達成率114.2%

- ・テーマによる資料展示回数は目標数値を超えて達成率114.2%となりました。平成27年度の実績も上回ることができたので、「評価A」としました。
- ・本館展示室では、「知って、行って、楽しむ、箱根!」「絵本や童話をさがして～子供のころに読んだあの本、気軽に読めます～」 「神奈川の歌枕―読み継がれたイメージの系譜」 「宮川香山図録展示 横浜から世界へ羽ばたいた芸術」といった多彩な展示に取り組み、所蔵資料の魅力の発信に努めました。
- ・館内の各閲覧室等においても、他機関との連携も図りながら様々なテーマで所蔵資料を紹介・展示し、来館者の興味や関心を促しました。特に閲覧室の短期トピックスや視聴覚室においては、時宜をとらえたスピード感ある展示を積極的に展開しました。

[今後の改善点]

- ・今後もテーマに基づいて、図書館が主体的に編集・加工した「コレクション構築展示」として、利用者の価値創造に役立つ「知の編集」を行い、発信していきます。
- ・さまざまな切り口、見せ方の工夫により図書館資料の新たな魅力を引き出す展示の企画・実施に取り組みます。

活動指標② 県民公開講座参加者数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
②県民公開講座参加者数	1,800人	2,429人	134.9%	A

[定義]

当館が企画・主催する県民向け公開講座の参加者数。

[評価の内容]

●目標達成率134.9%

- ・県民公開講座参加者数は目標数値を大きく超えて、達成率134.9%となったため「評価A」としました。
- ・世界遺産や日本遺産の認定といった社会の話題を取り込んだ講座（「世界文化遺産登録記念講演会 図書館建築の歴史と未来を語り合う（講演・見学・記録映画上映会）」 「早わかり大山街道」）などの開催に積極的に取り組みました。
- ・女性の活躍推進という施策に注目して、女性起業家を招いて「神奈川の“美味しい”をビジネスに一地元食材を活用した事業成功例に学ぶ」といったビジネス支援講座や、連続講演会「女性活躍からその先へ―男女ともに生きやすい社会をめざして」等を開催しました。
- ・かながわ大学生涯学習推進協議会と連携・協力して「大学で学ぼう～生涯学習フェア」「共同公開講座」を開催し、生涯学習の推進をアピールしました。

[今後の改善点]

- ・利用者のニーズを先取りしたタイムリーで魅力のある講座を開催するとともに、開催にあたってはより多くの方に参加いただけるよう、様々な広報媒体を活用して積極的な情報発信に努めます。
- ・今後も公益財団法人けいしん神奈川やかながわ大学生涯学習推進協議会など他機関と連携し、充実した講座の開催を進めます。

活動指標③ 職員の文献等執筆及び講師実績件数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
③職員の文献等執筆及び講師実績件数	150 件	169 件	112.7%	A

[定義]

職員の日頃の研究活動及び成果の発信状況を表す文献等の執筆、研修会の講師、研究集会での発表等の件数。

[評価の内容]

●目標達成率112.7%

- ・平成27年度の実績に基づいた数値目標を設定したところ目標を達成しました。達成率112.7%となったので「評価A」としました。
- ・館主催の県民向け講座や市町村立図書館の職員向け講座、県立高等学校との連携・協力事業にかかる研修等において、職員が調査・研究を重ね講師を務めました。
- ・館所蔵の江戸期刊行資料の解説目録『江戸を読む』の発行にあたり、延べ56名の職員が解題を執筆したほか、『神奈川新聞』の定期連載記事への寄稿や、国立国会図書館へのレファレンス事例の提供を継続しました。

[今後の改善点]

- ・文献等の執筆や研修会の講師などを担当することは、図書館活動について職員による調査や研究を促すものとなるので、引き続き積極的に取り組みます。

活動指標④ ホームページコンテンツの新規作成件数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
④ホームページコンテンツの新規作成件数	100 件	134 件	134.0%	A

[定義]

デジタルアーカイブの整備やブログ風記事「司書の出番！」など、当館で独自に作成するホームページコンテンツの新規作成件数。

[評価の内容]

●目標達成率134.0%

- ・ホームページコンテンツの新規作成件数は目標数値を大きく超えて、達成率134.0%となったの

で「評価A」としました。

- ・ブログ風情報発信「司書の出番！」への記事掲載や「かながわ資料ニュースレター」「トピックスのとびら」等の館発行物の電子版を定期的に発信しました。
- ・平成27年度に新規開設した「神奈川県郷土資料アーカイブ」に新たに『大山不動霊験記』の釈文・解説を掲載したほか、絵葉書等も追加公開するなどアーカイブの充実に努めました。

[今後の改善点]

- ・図書館の持つ資料の豊富さや活動の多様さを紹介し、アクセスしたくなる魅力的なホームページ作りを進めます。
- ・効果的な広報媒体としてホームページを活用し、一層の充実に努めます。

活動指標⑤ メディア掲載件数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
⑤メディア掲載件数	70件	61件	87.1%	B

[定義]

当館の活動・取組みが新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数。

[評価の内容]

●目標達成率87.1%

- ・メディア掲載件数は数値目標を達成できず、達成率が87.1%にとどまったため「評価B」としました。
- ・これまで講座や展示などを個別に広報していましたが、共通テーマのものをまとめて広報したところ新聞記事となり、高いアピール効果が得られました。
- ・イベントや展示等についてわかりやすくアピール力のある案内等の作成に積極的に取り組みましたが、活動に関する広報数は伸び悩みました。

[今後の改善点]

- ・認知度を上げ新たな利用者を掘り起こすために、主催事業について、積極的な情報発信に取り組みます。

活動指標⑥ 電子ファイル資料登録件数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
⑥電子ファイル資料登録件数	300件	307件	102.3%	A

[定義]

「神奈川県行政資料アーカイブ」事業の電子ファイル等登録件数。

[評価の内容]

●目標達成率102.3%

- ・電子ファイル資料登録件数は307件と数値目標を達成しました。微増ですが目標数値を超えて102.3%となったので「評価A」としました。
- ・アーカイブ新設当初の登録ラッシュが一段落し、おおよそ年間に想定されているファイル作成数に落ち着いてきました。

[今後の改善点]

- ・引き続き、紙媒体で提供されている行政資料でデジタルデータがあるものにも範囲を広げ収集に努めます。
- ・今後も県政情報センターや公文書館と連携し、行政資料の作成部署から系統的・継続的にデータを収集してアーカイブの充実を図り、県民への情報提供を進めていきます。